

## 消費者物価発表とFOMCを控えるなか米国株は堅調

## 主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	12月11日	12月8日	前日差
日本	日経平均株価(円)	32,791.80	32,307.86	483.94
	- CME日経平均先物(円)	33,045.00	32,639.57	405.43
	TOPIX(東証株価指数)	2,358.55	2,324.47	34.08
	参考) 東証REIT指数	1,820.38	1,812.53	7.85
米国	NYダウ(米ドル)	36,404.93	36,247.87	157.06
	S&P500	4,622.44	4,604.37	18.07
	- S&P500配当貴族指数	4,120.69	4,096.51	24.17
	ナスダック総合指数	14,432.49	14,403.97	28.51
ドイツ	DAX®指数	16,794.43	16,759.22	35.21
英国	FTSE100指数	7,544.89	7,554.47	-9.58
豪州	S&P/ASX200指数	7,199.00	7,194.90	4.10
香港	ハンセン指数	16,201.49	16,334.37	-132.88
インド	S&P BSE SENSEX指数	69,928.53	69,825.60	102.93
ブラジル	ボベスパ指数	126,916.41	127,093.57	-177.16
先進国	MSCI WORLD	3,056.42	3,047.21	9.21
新興国	MSCI EM	973.23	975.01	-1.77
商品	(単位:米ドル)	12月11日	12月8日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	71.32	71.23	0.09
金	COMEX先物(期近物)	1,984.30	2,004.90	-20.60
10年国債利回り	(単位:%)	12月11日	12月8日	前日差
日本		0.777	0.773	0.004
米国		4.237	4.230	0.008
ドイツ		2.263	2.268	-0.005
オーストラリア		4.339	4.312	0.027
為替(対円)	(単位:円)	12月11日	12月8日	前日比%
米ドル		146.16	144.93	0.85
ユーロ		157.31	156.02	0.83
英ポンド		183.45	181.83	0.89
カナダドル		107.65	106.64	0.95
オーストラリア(豪)ドル		95.96	95.28	0.71
NZ(ニュージーランド)ドル		89.45	88.71	0.83
シンガポールドル		108.75	107.96	0.74
中国人民幣		20.364	20.220	0.71
インドルピー		1.7531	1.7370	0.93
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9356	0.9341	0.16
メキシコペソ		8.406	8.345	0.72
ブラジルリアル		29.585	29.381	0.69
トルコリラ		5.034	4.997	0.75
ロシアルーブル		1.5981	1.5727	1.62

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。  
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。  
 WTI (West Texas Intermediate) 原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。  
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。  
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。  
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。  
 本資料は、作成時点でRefinitivにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Refinitivにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、Refinitivより当社経済調査室作成

## 主要国株式の動き



注) 直近値は2023年12月11日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

## ◆マーケットの動き:

- 日本株は反発。米雇用統計で景気の底堅さが確認され、米景気の軟着陸期待が広がり大型株を中心に買いが優勢。電気・ガスを中心に大半のセクターが上昇。
- 米国株続伸、主要3指数は年初来高値更新。景気悪化懸念の後退や早期利下げ観測が背景。ただ消費者物価発表や連邦公開市場委員会(FOMC)を控え投資家は慎重。
- NY連銀の11月消費者調査によると、1年先のインフレ期待が3.4%と10月の3.6%から低下し2021年4月以来の低水準。3年先は3%、5年先は2.7%と共に前月から不変。
- 欧州株は堅調。世界的に金融政策の緩和期待が強まる中、ストックス欧州600指数は前日比+0.3%と続伸。
- 米ドルは対主要通貨で堅調。ドル円は146円台前半と円が対ドルで続落。ブルームバーグは、日銀は賃金と物価の好循環の実現に向けた十分な確証が得られていないため、金融政策正常化を今月急ぐ必要はほとんどないと認識と報じ、日銀の早期政策修正観測が後退。

## ◆本日の注目点:

## 11月米消費者物価はコア前月比の加速に注意

11月の米消費者物価前年比は総合が+3.1%(10月:+3.2%)、除く食品・エネルギー(コア)が+4.0%(同+4.0%)の予想。コア前月比は+0.3%(同+0.2%)と小幅加速が予想され金利上昇につながる可能性も。12月独ZEW景況感指数は期待がプラス圏(11月:+9.8→12月:+9.5予想)を維持し、景気回復への期待感が上向しているのみに注目。米国ではFOMCが13日にかけて開催される。(向吉)

## 主要国金利の動き



注) 直近値は2023年12月11日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

## 主要通貨の動き



注) 直近値は2023年12月11日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

## 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。

TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。

FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。

MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会